リタポンテ余丁・市谷台町店

運営推進会議　議事録

令和７年２月２４日

報告者　森谷絢太

下記の通りで会議を開催いたしましたので報告いたします。

開催日時　：　令和7年2月19日（木）17:15～17:50

開催場所　：　リタポンテ余丁・市谷台町店

参加者　　：　杉本春菜様（若松町高齢者総合相談センター）

　　　　　　　田中愛美様（箪笥町高齢者総合相談センター）

大貫貴昭様（地域代表）

菅谷和枝　様（ご利用者様）、菅谷直　様（ご家族）、

森谷絢太（リタポンテ余丁・市谷台町 管理者）豊増勇作、廣瀬幸乃（リタポンテ職員）

会議内容　 : 添付資料参照

　　　　　　1. 開会の辞

　　　　　　2. サービス内容の説明.活動状況の報告

　　　　　　3. 高齢社会の課題について

　　　　　　4. 質疑（ご要望等）

　　　　　　5. 閉会の辞

当初5名出席予定でしたが、当日1名の方がご都合により欠席となり、４名のご参加者と当店舗から３名の出席、計７名での会議となりました。

サービス内容の説明、活動状況は、下記内容のとおり報告しております。

* 令和６年度の活動報告として、ご利用登録者数の報告
* 寝たきり個人の身体の可能性に合わせたトレーニングのご提供の説明

　高齢社会の課題については、下記内容のとおり報告しております。

* 持続可能な高齢社会の実現について、高齢社会の課題の報告

 　　　 ・　寝たきりの原因として考えられること

　　　 ・　寝たきりの予防として身体機能の維持、正しい情報の活用・知識の習得が必要になってくる

質疑（ご要望等）については、下記内容のとおり報告しております。

【ご参加者から】

杉本様　「たくさんの方を受け入れていただいている、介護より支援の方が多いのにびっくり」「支　　　　　援は事業所や給付管理の制限も多いので、その中で受け入れていただいてありがたい」

→森谷　「介護度関係なく利用につなげていくこと、その方にとっての必要な生活動作を回復させて　　　　　いく「できる事」を感じ、増やしていくことのお手伝いをさせていただければと思いま　　　　　　す。」

　　　　「コロナの影響により要支援を受け入れていた事業所の閉鎖も多く、可能な限り受け入れが　　　　　できればと思っております。」

大貫様　「車椅子生活になって１年余り、ポテンシャル、運動機能が落ちないように努力していきた　　　　　い。現在のボランティアの使命を果たしたいと考えながら、高齢者をみて自分の未来を想　　　　　像している」

　　　　　　　　　「介護度も7段階あり、老後に対する個人の考え方もいろいろ、介護業界の運営は大変だと　　　　　　　　　　つくづく思う」

　　　　　→森谷　「ご利用者様に接する中で、一人一人の今まで過ごしてきた人生、基盤があり、今の現実を　　　　　　　　　　受け入れながらも、これからの未来のためにどのような支援が必要になってくるのか、　　　　　　　　　　　日々考えております。」

　　　　　　　　　「運営していくためにはルールが必要ではありますが、型にはめてしまうと能力を奪ってし　　　　　　　　　　まうこともあるため、できるだけ個々人の希望にそえるよう努力しています。」

　　　　　大貫様　「毎日のトレーニングの他に、有志をつのって近所の清掃活動などしてみては」

　　　　　→森谷　「地域活動に貢献できるように検討させていただきます。」

　次回は令和７年９月ごろ開催予定と考えております。今回の会議内容を踏まえ、次回の会議につなげていきたいと思います。